

平成 28 年 12 月期

横浜市感染症発生動向調査委員会報告

平成 28 年 12 月 22 日
横浜市健康福祉局健康安全課
TEL045(671)2463
横浜市衛生研究所感染症・疫学情報課
TEL045(370)9237

今月のトピックス

- 例年より早い時期に感染性胃腸炎流行警報が発令されました。
- 例年より早い時期にインフルエンザの流行期に入りました。
- 流行性耳下腺炎の報告が例年より多い状態が依然として続いています。

全数把握の対象

【12 月期に報告された全数把握疾患】

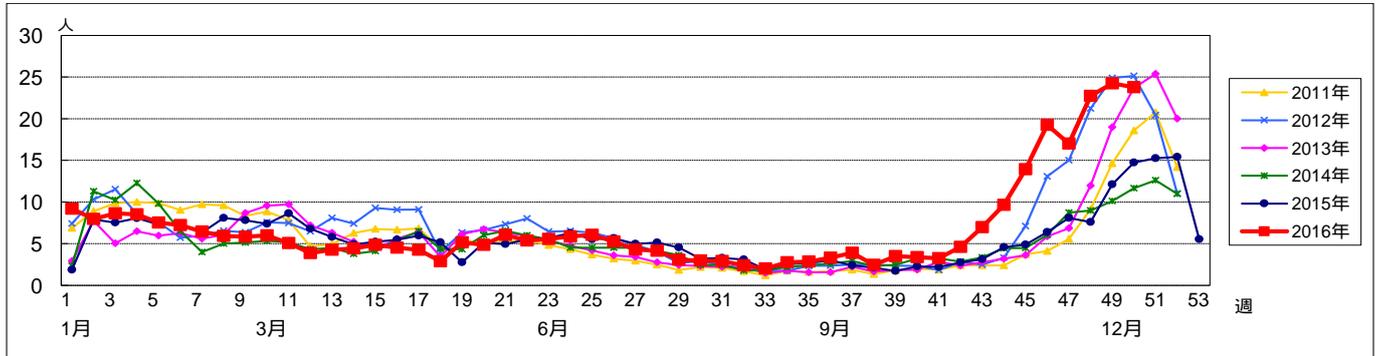
腸管出血性大腸菌感染症	5 件	クロイツフェルト・ヤコブ病	1 件
A 型肝炎	2 件	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	2 件
ジカウイルス感染症	1 件	後天性免疫不全症候群 (HIV 感染症含む)	6 件
デング熱	1 件	ジアルジア症	1 件
レジオネラ症	7 件	侵襲性インフルエンザ菌感染症	1 件
アメーバ赤痢	10 件	侵襲性肺炎球菌感染症	14 件
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	8 件	梅毒	11 件
急性脳炎	1 件	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	1 件

- 腸管出血性大腸菌感染症: 共通食品の喫食による O157 の報告が 4 件 (うち 1 件は HUS、1 件は無症状病原体保有者)、O111 の報告 (無症状病原体保有者) が 1 件でした。
- A 型肝炎: 2 件の報告があり、1 件は国内、1 件は国内またはチリでの感染が推定されています。
- ジカウイルス感染症: 1 件の報告があり、キューバでの蚊からの感染が推定されています。
- デング熱: 1 件の報告があり、フィリピンでの蚊からの感染が推定されています。
- レジオネラ症: 7 件の肺炎型の報告がありました。
- アメーバ赤痢: 10 件の報告があり、うち 1 件は国内での異性間の性的接触、3 件は経口感染 (2 件は国内、1 件は東南アジア) が推定され、6 件は感染経路等不明でした。
- カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症: 8 件の報告があり、感染経路等不明でした。
- 急性脳炎: 1 件の幼児の報告があり、病原体は不明でした。
- クロイツフェルト・ヤコブ病: 古典型 CJD の報告が 1 件ありました。
- 劇症型溶血性レンサ球菌感染症: 2 件が報告され、うち 1 件が B 群、1 件が G 群でした。
- 後天性免疫不全症候群 (HIV 感染症を含む): いずれも性的接触によるもので、AIDS が 2 件 (同性間が 1 件、異性間が 1 件)、無症状病原体保有者の報告が 4 件 (同性間 2 件、異性間 1 件、性別不詳 1 件) ありました。
- ジアルジア症: 1 件の報告があり、感染経路および感染地域は不明です。
- 侵襲性インフルエンザ菌感染症: 1 件の報告があり、ワクチン接種歴は確認できませんでした。
- 侵襲性肺炎球菌感染症: 14 件の報告があり、うち 0 歳児および 2 歳児についてはワクチン接種歴が確認されました。12 件 (40 ~ 80 歳代) では 3 件がワクチン接種歴を確認できましたが、9 件についてはワクチン接種歴を確認できませんでした。
- 梅毒: 11 件の報告 (無症状病原体保有者 1 件、早期顕症梅毒 期 4 件、早期顕症梅毒 期 6 件) がありました。いずれも国内での感染で、男性 9 件、女性 2 件でした。感染経路は、すべて異性間性的接触でした。
- バンコマイシン耐性腸球菌感染症: 1 件の報告があり、感染経路等不明です。

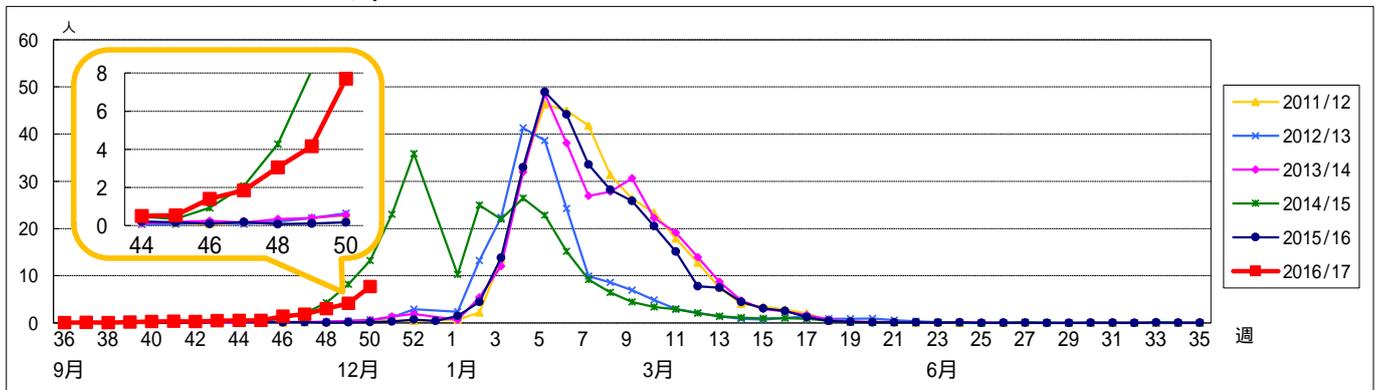
定点把握の対象

平成 28 年 週 - 月日対照表		
第 46 週	11 月 14 日 ~	20 日
第 47 週	11 月 21 日 ~	27 日
第 48 週	11 月 28 日 ~	12 月 4 日
第 49 週	12 月 5 日 ~	11 日
第 50 週	12 月 12 日 ~	18 日

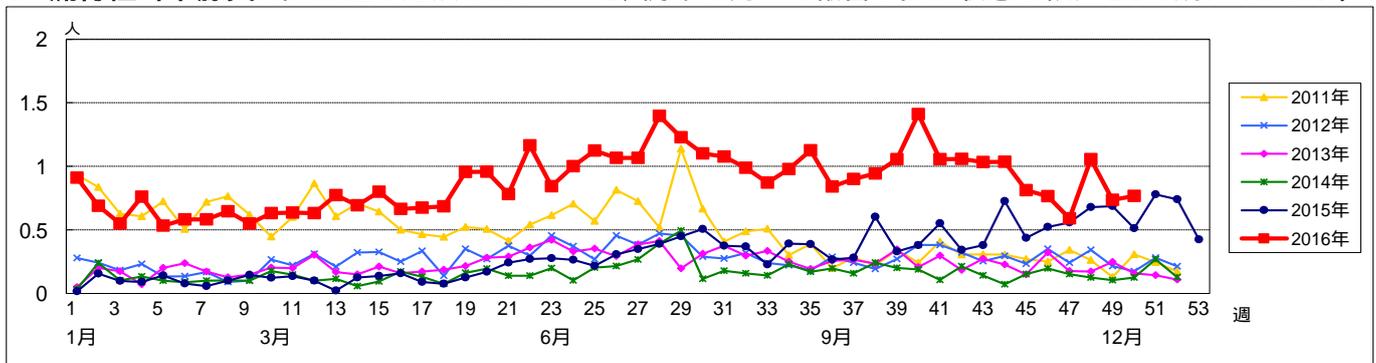
- 1 **感染性胃腸炎**: 第 48 週で定点あたり 22.73 と、例年に比べて早く警報発令基準値を上回りました。保育園、幼稚園等における集団発生も多く報告されており、ノロウイルス G が検出されています。第 50 週は 23.78 と依然として報告数の高い状態で推移しています。



- 2 **インフルエンザ**: 第 46 週で定点あたり 1.39 となり、例年に比べて早く流行開始の目安を上回りました。第 50 週で 7.71 となっています。



- 3 **流行性耳下腺炎**: 第 50 週で定点あたり 0.77 と、例年に比べて報告が多い状態が依然として続いています。



- 4 **性感染症**: 11 月は、性器クラミジア感染症は男性が 27 件、女性が 6 件でした。性器ヘルペス感染症は男性が 9 件、女性が 6 件です。尖圭コンジローマは男性 4 件、女性が 3 件でした。淋菌感染症は男性が 11 件、女性が 1 件でした。

- 5 **基幹定点週報**: マイコプラズマ肺炎は第 46 週 1.00、第 47 週 1.67、第 48 週 1.75、第 49 週 0.50、第 50 週 1.75 と報告されています。インフルエンザによる入院は第 46 週 0.33、第 47 週 0.67、第 48 週 1.50、第 49 週 0.75、第 50 週 2.75 と報告されています。無菌性髄膜炎は第 46 週 0.00、第 47 週 0.00、第 48 週 0.25、第 49 週 0.00、第 50 週 0.00 と報告されています。感染性胃腸炎(ロタウイルスによるもの)は第 46 週 0.00、第 47 週 0.00、第 48 週 0.00、第 49 週 0.25、第 50 週 0.00 と報告されています。細菌性髄膜炎、クラミジア肺炎の報告はありませんでした。

- 6 **基幹定点月報**: 11 月はメチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症が 5 件で、ペニシリン耐性肺炎球菌感染症、薬剤耐性緑膿菌感染症の報告はありませんでした。

この報告とデータの詳細については、下記に掲載されていますので、ご参照ください。
 横浜市衛生研究所ホームページ URL:<http://www.city.yokohama.lg.jp/kenko/eiken/>